

2019年6月

お客様各位

## ご案内

謹啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

水田溝切りについて、ご案内申し上げます。

謹白

### 記

#### ○時期

水田の中干前（水が残っている状態）

#### ○方法

溝切機を使用し、給水口から縦1本、排水口から縦1本を含み、縦横に各4本程度/1反当たりの溝を切っていく、それぞれを繋げます。

#### ○目的

排水を良くし渴きやすくする事により、圃場を乾燥させ、中干しにおいては稲穂の根を張らせ倒状を防ぎます。

また、稲刈り前であれば、圃場が乾きやすく、作業効率も上がります。

排水効率だけで無く、給水効果もよくなります。

中干しについては、途中 稲穂に水を吸わせたい場合も、溝に水を流す事により効率良く行う事が出来ます。。

稲刈り前については、気温が高い場合、溝を利用してかけ流しを行い水田温度を下げたり、適度な水分を稲穂に吸わせる事により、胴割れや白濁を抑える事も出来ます。

稲刈り作業委託(僕が稲刈りを行う場合)のお客様は、料金は発生致しません。

僕が稲刈りを行わないお客様は、作業料をご請求致します。

宜しくお願い致します。

とよのワーク

小菅 孝幸

TEL 059-271-6632

Mail [toyonoworks@gmail.com](mailto:toyonoworks@gmail.com)

Web <https://toyonoworks.web.fc2.com/>